



夕刊新報 第一一七号 昭和八年七月二日 発行

俳壇の巨星前田氏來

渡邊 武門
(俳誌辛亥主幹前田君は今年下旬東北行脚の途中來平するので好尚石籟吟社、平町俳會の合同主催で俳句大會を開くべく目下寄稿計劃中である)

氏は明治大正を通じて俳壇に活躍し大御所虚子師をして厚石鼎氏と共に俳壇の巨星と言はしめし人。大震災迄横濱にあり其の後越中立山の雄大さに憧れて居る富山市外奥田村に移し松杉を植へ句作の人となる。越中俳壇の切なる希望に依り現在『俳誌辛亥』の主幹たり氏の風格は自ら句の上に見る。左に六月號に發表の近詠と現代日本文學全集現代短歌俳句集の諸家略年譜をかゝり紹介の詞とする

安全週間の歌

小山田滋氏作
一、流るゝ水に腐りなく
正しきものに恵みあり
和氣霽々のまどむこそ
先づ安全のはじめぬれ

潮聲句會

(第五十七回集)
阿部 芳月
矢吹 長貴
渡邊 武門
土田 華岳
伊東真砂常
大方 竹羊
青山 城月
箱崎 欽一
益子 桃村
赤羽 松堂

晴耕雨讀

然訪ねて来た。北海道の山中に牛馬を飼つて居る。眼、小く可愛ゆく、顔は紅味はして居る。長い灰色の髪を後に撫でつけ、頭に疎髪を

安全週間の歌

二、すゝ洗濯拭き掃除
一家揃つて精だし
働くことの嬉しさは
顔も林檎の色つやに

潮聲句會

三、整理整頓火の用心
怪我もせぬや病もや
務めの道にいそしまん
身の健やかに風薫る

潮聲句會

四、香葉明るき七月の
大氣を深く胸に吸ひ
この一日の平安を
心々に祈らなん

社会の今日

地洪水、兵庫縣三木町大つて大惨状を呈す。△大連海關問題に關する日英の停案。△コロンは姐御でございやす。△三ノ宮から断合やしたがつてゐたらしい。△其日の黄昏時であつた。△林蔵は部屋を出て店の間へ

剣火無情

津屋義人作
菅野祐作書
下館の奇蹟(一)
振分けの荷物を肩から外し、格子の外に置き、羽織親分様身内衆御一統へ御挨拶。格子の外に置き、羽織親分様身内衆御一統へ御挨拶。



集募徒生

磐城女子専門學院
入學毎月初日
此の際入學者は臨時入學を許可す
ミシヨ無料貸與(材料貸與の方法も)

集募徒生

奥様の爲め持に隨意科
が設けられてあります
毎日期に通學の出来ない方々
の爲の回数券制度……

Advertisement for '吸入用酸素' (Inhalable Oxygen) and '關内藥局' (Kannai Pharmacy). Includes details about oxygen concentration and pharmacy location.

Advertisement for '安齊外科醫院' (Anzai Surgical Hospital) and '貨切御用命' (Hakigiri Goemon). Includes contact information and services offered.

Advertisement for '大和田醫院' (Owada Hospital) and '耳、鼻、咽喉科専門' (Specialty in Ear, Nose, and Throat). Includes location and services.

Advertisement for '吉田眼科病院' (Yoshida Ophthalmology Hospital) and '平町紺屋町' (Hei-chō Konaya-chō). Includes location and services.

Advertisement for '上田醫院' (Ueda Hospital) and '渡部外科' (Watabe Surgery). Includes location and services.

Advertisement for '安齊外科醫院' (Anzai Surgical Hospital) and '貨切御用命' (Hakigiri Goemon). Includes contact information and services offered.

Advertisement for '大和田醫院' (Owada Hospital) and '耳、鼻、咽喉科専門' (Specialty in Ear, Nose, and Throat). Includes location and services.

Advertisement for '吉田眼科病院' (Yoshida Ophthalmology Hospital) and '平町紺屋町' (Hei-chō Konaya-chō). Includes location and services.

Advertisement for '吉田眼科病院' (Yoshida Ophthalmology Hospital) and '平町紺屋町' (Hei-chō Konaya-chō). Includes location and services.

本社募集の炭鑛小唄

昨日大盛會裡に締切

來十七日本紙上に結果發表

本社が過般炭鑛募集集中で選定、翌十七日の本紙のあつた炭鑛小唄は各方面に上り審査の成績を發表する。審査委員(いろは順) 縣立磐城高等女學校教諭 新妻久満氏、入山炭鑛 人事係長小山田滋氏、高 久病院長高久忠氏、古河 炭鑛人事係長前松佐嘉氏、 磐城炭鑛労働課長小島良 利氏

於ける絶大な人氣の裡に豫 告の通り昨三十日を以て締 切つた、地方炭鑛地帯其他 各方面からの応募百七十 百四十四篇は之を一括印刷 して左記審査員に送り夫々 審査を乞ふた上來十六日の 日曜を以て審査の結果を 持ち寄り最高點より順次入

國際聯盟離脱の 詔書御趣旨徹底方案

小學校長委員會で決る

此程第一校で開かれた郡下 小學校長委員會に於ける 國際聯盟離脱に關する詔書 御趣旨徹底方案として左 の如き施設を實行する事に 決定した

イ、從來決議せし事項の 勵行、諸會合に於ける 國際聯盟離脱に關する 詔書奉讀の勵行、ハ、印 刷物「非常時」に處する吾 等の覺悟」の配布、ニ、 ビラポスター等に依る教育 化宣傳、ホ、講習、講演 取扱救濟等

等による趣旨の徹底へ不 慮なる思想抱懷者に對す る指導誘導、ト、熾激な 思想を煽動し淫蕩頹廢 の氣分を散らす如き出版物 映畫等の排斥、チ、教化 運動週間の設定、リ、難 苦堅忍の修練として克己 の實施、又奉仕作業に克 己忍苦に基き貯金の獎勵、 ヲ、武道の獎勵並に士氣 の振作、ヲ、出征軍人家 族戦死者遺族の慰問弔問 取扱救濟等

濱三郡木炭組合 存續說漸次優勢

近く評議員會で態度決定

生産検査移管後の濱三郡 木炭同業組合では目下存続 整理中であるが組合存續に 關しては縣の強硬な態度か ら解散派も全く腰を折り存 續說對優勢となつたので 今月中旬評議員會を開き向後と云ふに於て決定迄には を決する事となつたが兩派 尙相當の曲折あるものと見 られて居る

改善並に販路擴張の爲め 縣に一任すべきものではな いの存續說に對し以上の 必要は認むるが縣移管後 の組合として經營出が 困難である

各町村に遍さ 家の光青年會

全郡結成を了す

縣では行き詰れる農村の自組合の研究普及徹底を期 力更生は若き血に燃ゆる青年の光青年會を結成せ 年の力に基調せねばならぬとあるが郡下では昨 日の見地から各町村に産業三十日を以て全部創立され

平商辯論會

三日間同校講堂で

平商辯論會は明日三日午前 十時から同校講堂に於て 村、下山田兩校審判の下 に行はれるが各學年の出演 者左の如く優秀の者には賞 品を授與する事となつた

一年 小澤常三、長瀬泰 輔、松島精、齊藤重雄 二年 山崎野長、塚澤友 吉三郎、岡田彦太郎、上 根本健兒、四年 戸田清 五年 關場修一郎、本間 役員以下約四千名の生徒 員に對し一齊に支給され 第二校では開演以來の 第二校では開演以來の内 なる

非常時の産業運動 今日から安全週間

入山の行事日割

今日から向う七日間の全四日 落盤災害防止デー、六日 火災危険防止デー、 七日 身体清潔デー、 農事統制協定、産業組合 郡部會同農會聯合の小麦 増殖販賣統制協議會は今 一日午前四時から平岡農 務所で開催した

一日 清潔整頓デー、二日 平和デー、午前九時 から山神社で安全祈禱式 同九時半よりグラウンド に於て小學生旗體操、午 後の一時より自治會館で安 全検査デー

磐炭全山を擧げ 朗かな氣分漂ぶ

前日に二倍の賞與渡る

磐城炭鑛のボトナスは約東 七日、能率増進デー、家庭 日光消毒デー、午後 二時より安全講演 家庭團圓デー、午後 一時より安全講演 一時より安全講演 一時より安全講演

一、つとや、一人で早く跳 び起きて顔洗つて庭は 二、二人の親にお早や うつれぬやうに御挨拶 三、みんな揃つて學校 へおくれぬやうに参りま せう、 四、用意をしまさず勉 強の忘れたものないや うに、 五、一生懸命ならむら 五つ、一生懸命ならむら

大野新村議

昨日三十日選擧終る

大野村議事會は去る卅日施 行の結果左の如し、 六、七、八、九、十、十一、 十二、十三、十四、十五、 十六、十七、十八、十九、 二十、二十一、二十二、二十 三、二十四、二十五、二十六、 二十七、二十八、二十九、三十

未納者に換刑處分

平檢事局の罰金整理

平檢事局では時節柄罰金小 野賢之助、副會長新妻賢 助、副會長新妻賢助、幹事金子 納の等々に償せられ過般會 計官本與四郎、幹事金子 納の等々に償せられ過般會 計官本與四郎、幹事金子 納の等々に償せられ過般會 計官本與四郎、幹事金子

空梅雨の影響で 用水量三割増加

平町の驚異的記録

空梅雨から平水道使用量は三 小学校では今後尋常四學 期増加し去月までの總使用 量は一昨年の三百九十二萬 五、千六百五十六、昨年の 四百三十三萬八千八百六十 六立方尺に達した、向う の一日及一日最高使用量は 五、千六百五十六、昨年の 四百三十三萬八千八百六十 六立方尺に達した、向う の一日及一日最高使用量は

桃生育良好

雨不足に恵まる

湯本町米穀 二十二 商組合創立、名の同郡下の桃は 今月中旬から出 業者を一九とする湯本米穀 組合は過般會創立計中、 商組合は過般會創立計中、 商組合は過般會創立計中、 商組合は過般會創立計中、

金庫を破り歩

湯本生れの怪賊檢舉

湯本生れの怪賊檢舉 湯本生れの怪賊檢舉 湯本生れの怪賊檢舉

装束へ出る早々

金庫を破り歩

湯本生れの怪賊檢舉 湯本生れの怪賊檢舉 湯本生れの怪賊檢舉

米穀共同販賣

平農 業倉庫では今日午後二時

米穀共同販賣 平農 業倉庫では今日午後二時 米穀共同販賣 平農 業倉庫では今日午後二時

野球だより

對世界館

野球だより 對世界館 野球だより 對世界館

連綿的に機械を盗む

十數回に亘つて千數百圓分

連綿的に機械を盗む 十數回に亘つて千數百圓分 連綿的に機械を盗む 十數回に亘つて千數百圓分

小野訓導主任

平第一 小學校の男女二名の訓導

小野訓導主任 平第一 小學校の男女二名の訓導 小野訓導主任 平第一 小學校の男女二名の訓導

砂防工事視察 東京營林 局庶務課長事務官伊藤莊之 助氏は來る四日平、四、 五、の三日豊岡、夏井、小名 骨折、上小川村十門寺十 八日全管休養關係の伐採 工事場なる上小川地内山林 前早稻田大學新聞 編輯主任 齊藤昌武氏 本紙記者 齊藤昌武氏 本紙記者 齊藤昌武氏 本紙記者

砂防工事視察 東京營林 局庶務課長事務官伊藤莊之 助氏は來る四日平、四、 五、の三日豊岡、夏井、小名 骨折、上小川村十門寺十 八日全管休養關係の伐採 工事場なる上小川地内山林 前早稻田大學新聞 編輯主任 齊藤昌武氏 本紙記者 齊藤昌武氏 本紙記者 齊藤昌武氏 本紙記者

砂防工事視察 東京營林 局庶務課長事務官伊藤莊之 助氏は來る四日平、四、 五、の三日豊岡、夏井、小名 骨折、上小川村十門寺十 八日全管休養關係の伐採 工事場なる上小川地内山林 前早稻田大學新聞 編輯主任 齊藤昌武氏 本紙記者 齊藤昌武氏 本紙記者 齊藤昌武氏 本紙記者

砂防工事視察 東京營林 局庶務課長事務官伊藤莊之 助氏は來る四日平、四、 五、の三日豊岡、夏井、小名 骨折、上小川村十門寺十 八日全管休養關係の伐採 工事場なる上小川地内山林 前早稻田大學新聞 編輯主任 齊藤昌武氏 本紙記者 齊藤昌武氏 本紙記者 齊藤昌武氏 本紙記者

砂防工事視察 東京營林 局庶務課長事務官伊藤莊之 助氏は來る四日平、四、 五、の三日豊岡、夏井、小名 骨折、上小川村十門寺十 八日全管休養關係の伐採 工事場なる上小川地内山林 前早稻田大學新聞 編輯主任 齊藤昌武氏 本紙記者 齊藤昌武氏 本紙記者 齊藤昌武氏 本紙記者

砂防工事視察 東京營林 局庶務課長事務官伊藤莊之 助氏は來る四日平、四、 五、の三日豊岡、夏井、小名 骨折、上小川村十門寺十 八日全管休養關係の伐採 工事場なる上小川地内山林 前早稻田大學新聞 編輯主任 齊藤昌武氏 本紙記者 齊藤昌武氏 本紙記者 齊藤昌武氏 本紙記者

新舞子初音分店 金三十五錢より 並通畫食一人前 田町 初音 電話二三六番

小兒科・内科 特ニ乳幼児ノ健康相談ニ應ズ。 平町。ねざみ坂 渡邊醫院 電話一六一番

懸賞尋ね自轉車 福島縣一〇四、二八〇番 平六、九四一

共榮漆器店 平町三丁目、三六(元郵便局通)